

教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること

教員養成の理念・目的

高崎経済大学は、「学術研究の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学術を教授研究し、真理と平和を希求する人間の育成を図り、学理とその応用を攻究し、国の内外と地域の向上発展に貢献すること」を理念としている。

この理念に基づき、幅広い教養と、専門領域の高度な知識や技能を身につけ、国際、国内、地域の諸課題に対する思考力や判断力を鍛え、かつ教職に対する使命感と倫理観を培うことを教員養成の目的とする。

【各学部・各研究科の教員養成の目的】

○経済学部(経済学科・経営学科)

経済学部の目的は、「広い教養と基礎的学力を養い、教員の高水準の研究成果を適切に伝えることにより、経済学・経営学全般に通じ、国際・国内・地域の諸分野で自力を持って活動しうる人材」を育成することである。それを踏まえ、経済学・経営学に関する幅広い知識を教育活動に反映できる教員の養成を目指す。

○地域政策学部(地域政策学科・地域づくり学科・観光政策学科)

地域政策学部の目的は、「研究・教育・地域貢献を通じて、多面的に地域を考え、かつ、内発的な地域づくりに参画し、地方分権時代を担う官民諸分野の人材」を育成することである。それを踏まえ、地域資源を教育活動に効果的に活用できる教員の養成を目指す。

○地域政策研究科

地域政策研究科の主な目的は、「地方分権時代を担う地域政策に関連する分野の高度専門職業人の育成」である。それを踏まえ、地域政策に関連する分野の高度な知識や技能を教育現場に活かすことができる教員の養成を目指す。

○経済・経営研究科

経済・経営研究科の主な目的は、「知識基盤社会をリードする経済・経営分野における高度専門職業人の育成」である。それを踏まえ、経済学・経営学の高度な専門的見地を活かした教育活動を展開できる教員の養成を目指す。

教員養成の目標

本学の教員養成の目的を踏まえた上で、次のような教員を養成することを目標とする。

1. 多様性を認識し、コミュニケーションのできる教員
2. 限りなき探究心で明日を切り拓くことのできる教員
3. 経済に通じ、地域を見る目を持って、国の内外において活躍できる教員
4. いつでも、どこでも主体的に学び、学ぶ喜びを生涯持続できる教員
5. 学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、文化の進展に寄与することのできる教員

当該目標を達成するための計画

本学の教員養成の目標を達成するための計画は、次のとおりである。

1. 教員養成の目標の達成と計画の遂行を定期的を確認し見直すとともに、全学的な教職課程の運営と適切な教員配置を図る。
2. ゼミナール教育を通して、多様性への寛容、コミュニケーション能力や課題解決能力を鍛え、教員として必要な汎用能力を修得できるカリキュラムを編成する。
3. 教科に関する幅広い教養と専門領域の高度な知識を修得でき、かつ学術的な観点や実践的な観点を網羅できるカリキュラムを体系的に編成する。
4. 教職に関わる最新の教育手法や教育事情を学ぶ科目を配置し、そのための環境を整える。また、各授業科目の目標に到達できているかを定期的を確認する。
5. 学校ボランティアや学校現場インターンシップ、実習等を通して教職への関心を高め、教職への適性について自ら判断できるよう支援する。そのため、関係諸機関との適切な関係を築く。
6. 定期的ガイダンスを実施し、履修カルテやポートフォリオ等を利用して、学修成果を履修者自ら把握し、自らの課題を見出すことができるように導く。
7. 教職課程に関わる情報を適切に公開する。